



会員企業をたずねる

女性の力、女性の声

このコーナーは、会員企業をたずね、物流業界で働く女性社員に業務内容や、職場の取り組み、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



第13回

グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社

G L P ジャパン・アドバイザーズ株式会社

経理部 経理部長

さだひろ あき
貞廣 亜紀さん

PROFILE

大学卒業後、公認会計士の資格を取得。監査法人、住宅系不動産会社を経て、2011年、グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(以下、G L P)に入社。不動産会社で経験したJ-REITビジネスの知識を生かし、G L P 投資法人の上場プロジェクトに携わる。現在は、経理部長として同投資法人の経理業務のほかIR業務を担当。宮崎県出身。趣味は温泉旅行。季節に合わせ、各地の旅情を楽しんでいる。

先進的物流施設の将来性に感銘

——貞廣さんが所属するG L P ジャパン・アドバイザーズについて教えてください。

G L P は、グローバルにビジネスを展開している、物流不動産に特化した不動産会社であり、日本では約100棟の先進的物流施設を所有・開発・運営しています。そして、そのうち約半分強にあたる物流施設を、東京証券取引所に上場しているG L P 投資法人という不動産投資信託(J-REIT)が所有しています。G L P ジャパン・アドバイザーズは、G L P 投資法人の資産運用を行う会社であり、所有する物流施設をテナントに賃貸すること等により得た利益を投資家に安定的に分配することを目指しています。法人格や意思決定機関は違いますが、いわばG L P の一部門のような位置づけです。

——ご自身の経歴と業務内容について教えてください。

当社への転職は、2011年に当社がJ-REITビジネスの立ち上げに当たり経験者を募集していることを知った知人から当社を勧められたことがきっかけです。Eコマース市場の進展により需要の拡大が見込まれる先進的物流施設の将来性に魅力を感じ、物流不動産ビジネスのマーケットリーダーである当社への入社を決意しました。無事上場した現在は、会計士としての知識を活かして経理業務を行うと

ともに、I R の責任者として投資家対応業務にも携わっています。

プロフェッショナル集団で最大限の成果を目指す

——G L P の社風について教えてください。

外資系企業と日本企業それぞれの“いいとこ取り”が当社の社風だと思います。まず、当社では、性別や年齢が評価に関係することは一切ありません。また、風通しのよいフラットな組織ですので、社長と一般社員が立ち話をしているといったシーンもよく見かけます。物事の進め方にスピード感があるのも外資系らしいですね。その一方で、人と人とのつながりを大切にする日本らしさも備えています。外資系企業には、社内での競争が激しかったり、トップダウンによる意思決定が徹底しているといったイメージがありますが、当社では社員一人ひとりの意見に耳を傾けつつ、チームワークを重要視するという風土があります。こうした日本的な良さは、現場の人を大事にする不動産業界において強みにもなっています。一人ひとりが主体的に仕事に取り組むプロフェッショナルであることを互いに尊重し合いながらチームで仕事に当たっているところなど、まさに外資・日本の“いいとこ取り”の表れだと思います。

——ユニークな制度も多いとお聞きしています

研修制度や社内イベントなど魅力的な取り組みがたくさんあります。「英語特待生制度」はグローバル人材の育成を目的とした英語研修で、海外研修を含む1年間にわたるプログラムです。私もその1期生として受講しました。当初は、管理職であるにもかかわらず、海外研修のために長期不在にするのは難しいのではとも考えたのですが、同僚や部下たちがサポートしてくれたおかげで、ハードなプログラムを完遂することができました。研修先ではさまざまな刺激を受けましたし、何より、会社が社員のキャリアを真剣に考え、長期的視点で育てようとしてくれていることを実感することができました。

仕事は厳しく、それ以外は楽しく

——ご自身はどんなときにやりがいを感じますか。

当社は社員にさまざまなチャレンジの機会を与えてくれます。私自身、J-REITが上場して落ち着くと英語特待生制度に、それが終わると新たにIR業務を任せられました。どれも大仕事がひと段落した頃に声が掛かるものですから、少々難しいなと思ってトライしたくなってしまう。会社の戦略にうまく乗せられているのかもしれない(笑)。でも、うまくクリアしたときにはやりがいを感じますし、次もまた挑戦させてもらえると思うとやる気になります。また、私が新たな業務を担えば、部下が私の業務を引き継ぐことになり、部下もまた、成長へのチャンスを得ることになります。部下の成長もやりがいの一つです。



2012年12月、J-REITの上場を記念して、プロジェクトチームメンバーの皆さんと



◀英語特待生制度の研修先にて

——部門長としてチームマネジメントについてのお考えをお聞かせください。

「仕事のクオリティは厳しく、それ以外は楽しく」が私のモットー。スタッフにもメリハリを持った働き方をしてほしいと思っています。そのためにも、常にチャレンジを与え続けられる上司でありたいですね。また、日ごろから何でも話し合える環境づくりを心掛けています。チームワークを重視し、その上で個人をリスペクトする会社の方針と私自身の考えの方向性がマッチしていることは、マネジメントする上でも役立っていると思います。

——ありがとうございました。

会社概要

グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社

本社所在地: 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター 4階

設立: 2009年3月

代表者: 代表取締役社長 帖佐 義之

事業規模: 物流施設棟数 111棟(開発中物件も含む)

物流施設総延床面積 約620万㎡(2016年12月末時点)

【事業概要】

先進的物流施設のリーディングプロバイダーであるグローバル・ロジスティック・プロパティーズ・リミテッド(シンガポール証券取引所に上場)の日本法人。2009年3月設立。事業内容は、物流施設・用地の賃貸・売買・開発・運営管理および投資助言。日本の主要な物流拠点を網羅する都市で、95物件・総延床面積約460万㎡の物流施設を所有・運営し(2016年12月末時点)、都市の生活や経済活動を支える重要なインフラとしての、高機能かつ環境にも配慮した物流施設を提供している。

